武　一　中

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

平成３０年　１０月９日
武蔵野市立第一中学校
学校だより３０－５号

二宮　金次郎

校長　　若槻　善隆

セカンドスクールが終わりました。今年のセカンドスクールは雨のため、八方尾根のトレッキングや稲刈りができませんでしたが、佐藤岳志さんから「オリンピックレガシー」の話を聞くことができ、２０２０年東京オリンピックを控える私たちも東京オリンピックで使用される施設が「負の遺産」にならないようにしていくことの大切さを学ぶことができました。また、最終日はすっかり晴れ上がり、民宿近くから鮮やかな色の美しい虹を見ることもできました。

さて、林業体験でお世話になった方が、私に「これからは人工知能が世の中の職業を大きく変えると言われているけれど、農業・林業・漁業などの第一次産業は人間生活の根底を支えるという意味で、とっても大切な職業だと思う。そのことを子供たちも考えてほしい。」という話をされました。その話を伺った時に、ふと江戸時代末期に農村復興運動の指導者として活躍した二宮金次郎のことが頭に浮かびました。そこで、今月は二宮金次郎を紹介したいと思います。

金次郎は小田原の裕福な農家に生まれましたが、大雨による酒匂川の度重なる氾濫で田畑を失ってしまいます。１４歳の時に父を亡くし、父の代わりに川の堤防工事に出ました。しかし、１４歳の少年では体力的に大人と同じ仕事はできません。そこで、そのことを申し訳なく思い、夜中に草鞋を作って、大人たちに配って回りました。また、朝は山で薪を拾って売り、夜は草鞋を作ったりして母を助け、二人の弟の世話をしながら一家を支えました。しかし、１６歳の時に母まで亡くしてしまい、財産もすべて人手に渡ってしまいました。残された兄弟は離れ離れになり、金次郎はおじの家に世話になることになりました。金次郎は、仕事を終えた晩に勉強をしたいと思いましたが、おじは「油がもったいない」と言って、夜の勉強を許してくれませんでした。また、当時は農民が勉強する余裕などない時代だったので、本を読む暇も与えてくれませんでした。そこで金次郎は、薪を取りに行く往復の山道の中で、本を読みながら歩きました。（かつて全国の小学校にその姿の銅像がありました。）

その後も金次郎に災難や困難が降りかかりますが、それらに負けずに努力を重ね、人が手を付けなかった沼地や空き地を開墾し、素晴らしい田圃に変身させ、さらに自分の家も建て直しました。金次郎は農民でしたが、この努力と実力が認められ、小田原藩の依頼で、農村の長官として貧しい村を改革するよう命じられました。

ある時、ある農村の指導者が農民の信頼を失って、金次郎に相談に来ました、その時、金次郎は「自分が儲けようとして、他の人たちのことを考えないのは動物と同じで人間として失格です。自分が得をしようという気持ちを捨てて、自分の全財産を村の人たちのために使えば、あなたはきっと皆から信頼されるでしょう。」と教えました。この指導者は迷いましたが、金次郎の教えの通り実行しました。そして、この指導者が全財産をなげうって村人のために働いている間、金次郎は自分の蓄えを使って彼の家族の生活を支えたそうです。もちろん、金次郎自身も助言したことを自ら実践しました。「人は生まれたら必ず死ぬ。生きられる長さに差はあるとしても、『永遠』に比べるとわずかなもので、むしろ無に等しい。己の存在が無であれば、生きていることや自分の財産を『儲けもの』と考えることができる。」と考え、自分も全財産をなげうって農村復興に力を尽くしました。

どんな苦難の中でも、人を責めることなく、苦難は苦難として受け止め、どんなわずかなことも見逃さず、世のため人のために全身全霊で力を尽くす…私たちが忘れかけていることかもしれません。

市内中陸上競技大会　女子第４位

９月 15 日（土）第 54 回市内中学校陸上競技大会が行われました。代表として選ばれた選手たちは、夏休みから朝練習・放課後練習と、みんなで力を合わせ、応援しあいながら頑張ってきました。特に３年生は、受験勉強と両立させながら、１，２年生を引っ張ってきてくれました。

当日はあいにくの雨模様、時折強く雨が降る悪条件の中で行われましたが、女子は総合第４位となりました。特に女子３年生４×１００ｍリレーを始め、４種目で１位となりました。下に各種目の入賞者を紹介します。（敬称略）

女　子

１年８００ｍ	４位	黒住　彩	2’44”25
１年走幅跳	８位	阿部　萌花	3m62cm
１年４００ｍR	４位	山下穂夏・阿部萌花 川嶋悠鈴・黒住　彩	59”36
２年１００ｍ	１位	森高　苺絵	13”61
２年走幅跳	４位	池田　寛乃	4m18 ㎝
１,２年走高跳	３位	浅井　奈々	1m25cm
２年砲丸投	７位	鈴木　あい	7m03cm
２年４００ｍR	３位	水嶋愛那・森高苺絵 浅井奈々・池田寛乃	56”70
３年１００ｍ	３位	新名　真由子	14”33
３年８００ｍ	２位	石丸　愛佳	2’48”44
３年走高跳	５位	石橋　梨子	1m20cm
３年４００ｍR	１位	塚本妃南・山本眞瑠 西川綾音・新名真由子	56”57
共通２００ｍ	１位	山本眞瑠	28”95
共通１００ｍH	１位	塚本　妃南	17”61
	３位	白川　美那	18”75

男　子

１年走幅跳	６位	尾野　史侑	4m31cm
１年走幅跳	７位	岡田　智也	4m17cm
１年４００ｍR	７位	中浜快真・亀井稜平 尾野史侑・岡田智也	57”20
２年２００ｍ	３位	塩崎　拓馬	26”28
１,２年走高跳	４位	平良　響喜	1m35cm
２年４００ｍR	５位	平良響喜・平賀誠人 齊藤亘瑛・塩崎拓馬	50”82
３年走幅跳	３位	奥山　彪太郎	4m93cm
	８位	宮澤　翔太	4m50cm
３年走高跳	３位	高杉　優希	1m50cm
３年４００ｍR	８位	奥山彪太郎・丸茂克麻 高杉優希・宮澤翔太	54”85
共通８００ｍ	３位	丸茂克麻	2’ 22”61
共通３０００ｍ	５位	佐藤　紀祥	10’41”20

新生徒会役員　決まる

９月２１日（金）６校時、生徒会役員選挙立会演説会が行われました。どの候補者からも「伝統ある一中をさらに良くしていきたい。そのために一年間力を尽くしたい。」という強い意気込みが述べられました。教室に戻り、武蔵野市選挙管理委員会からお借りした本物の投票箱を使って、投票が行われました。その結果、次の７人が新生徒会役員に選出されました。一年間よろしくお願いします。（敬称略）

会　長	清水　堅蔵（２－A）
副会長	松本　昂徳（２－C）
	岡田　智也（１－C）
役　員	櫻井　美佐（２－C）
	田坂　巴（１－A）
	中川　優（１－A）
	川田　奈未（１－B）

１０月行事予定

日	曜日	行事	日	曜日	行事
10	水	武教研のため午前授業	24	水	小中合同研修会のため午前授業
11	木	中間考査（国・数・社）	25	木	２年生オリパラ学習 ⑥オリパラ（バレー）講演会
12	金	中間考査（理・英）	26	金	⑤⑥３年ポスターセッション
15	月	朝礼・各種委員会	29	月	生徒会朝礼
16	火	全校委員会	30	火	３年生進路面談始
20	土	学校公開・一中フェスタ	31	水	水泳指導終
22	月	振替休業日			